

FUKU! SOBA

No.4

福井県産ソバの『高単収』を目指して!!

秋風が吹き渡る季節となり、気温も落ち着いてきたことで過ごしやすい日になってきました。今年のソバは、播種期の好天と適度な降雨により生育は良好です。近年は、線状降水帯の発生による集中豪雨が多く、排水が間に合わないことで冠水被害の発生が懸念されます。今一度、排水溝の点検を行いましょう。また、ハスモンヨトウの食害を受けている圃場は、早急に薬剤で防除をしましょう。

1. 現在の生育状況について



【現在のソバ圃場(10/2)】

- ハスモンヨトウの食害を受けている圃場は、早急に下記殺虫剤で防除しましょう。

【ハスモンヨトウに登録のある殺虫剤】

薬剤名	使用時期	使用回数	希釈倍数	使用量(10a)
プレオフロアブル	収穫7日前まで	2回以内	1,000~2,000倍	100~300L
フェニックス顆粒水和剤	収穫7日前まで	2回以内	2,000~6,000倍	100~300L
ゼンターリ顆粒水和剤	発生初期(収穫前日まで)	—	2,000倍	100~300L

- 9/14・18日の強い雨により、若干倒伏した圃場もみられますが、全体的に生育は良好です。
- 帰化アサガオ類が圃場周辺で増えています。帰化アサガオ類の種子は、ソバの実と見分けが付きにくく、選別が困難であるため、収穫までに手取りしてください。



【ソバ圃場に侵入した帰化アサガオ類】

2. 排水溝の再点検について



- 台風シーズンや線状降水帯の発生に備えて、排水溝の再点検をしましょう。
- 溝が崩れていたら手直ししましょう。